

東日本大震災に伴う被災地域への支援について
各種支援班の派遣状況等（平成25年3月1日時点現況）

1 人的支援

(1) 機動隊等（警視庁） ・機動隊等 : 計 47名、車両等

(2) 中長期自治法派遣職員

①各局等派遣職員 計 101名

(岩手県21名、宮城県42名、仙台市12名、気仙沼市3名、福島県23名)

医療等支援	公衆衛生業務支援（福祉保健局）	1名（宮城県1）
復旧・復興支援等	港湾・漁港施設復旧協力（港湾局）	6名（岩手県2、宮城県2、福島県2）
	水道事業技術協力（水道局）	3名（岩手県3）
	下水道事業技術協力（下水道局）	3名（宮城県2、仙台市1）
	道路・河川等の災害復旧支援 （建設局、都市整備局）	11名（岩手県4、宮城県5、福島県2）
	被災自治体の行政事務支援 （各局等）	37名（岩手県8、宮城県4、仙台市9、福島県16）
	区画整理関係業務支援 （下水道局、教育庁、都市整備局、福祉保健局）	7名（岩手県2、気仙沼市3、仙台市2）
	東京都被災地支援現地事務所の運営 （総務局）	8名（岩手県3※、宮城県3、福島県3） （※うち1名は宮城県事務所を兼務）
	東京都公立学校教員（教育庁）	25名（宮城県25）

②被災地支援に係る東京都一般任期付職員（総務局） 計 47名

(岩手県大船渡市4名、大槌町7名、野田村3名、宮城県気仙沼市15名、南三陸町5名、福島県いわき市6名、鏡石町2名、古殿町1名、広野町3名、楢葉町1名)

復旧・復興支援等	港湾・漁港施設復旧協力	4名（大船渡市4）
	道路・河川等の災害復旧支援	20名（大槌町7、野田村1、気仙沼市5、鏡石町2、古殿町1、広野町3、楢葉町1）
	区画整理関係業務支援	3名（野田村2、南三陸町1）
	公共建築物の災害復旧支援	12名（気仙沼市5、南三陸町1、いわき市6）
	防災集団移転事業支援	8名（気仙沼市5、南三陸町3）

(3) 東京都監理団体職員 計 4名 (岩手県2名、気仙沼市2名)

支援等 復旧・復興	道路・河川等の災害復旧支援 (公益財団法人東京都道路整備保全公社)	1名 (岩手県1)
	区画整理関係業務支援 (財団法人東京都新都市建設公社)	3名 (岩手県1、気仙沼市2)

2 東京都における避難者等の受入れ状況

(1) 応急仮設住宅

都営住宅等	3, 631名 (平成25年2月28日時点)
民間賃貸住宅	950名 (平成25年2月28日時点)

派遣状況等 (これまでの累計)

1 人的支援

(1) 広域緊急援助隊等 (警視庁)

- ・広域緊急援助隊等 : 人員23,630名 (延べ人員215,233名)、車両等
うち原子力発電所対策 : 人員144名、放水車

(2) 緊急消防援助隊等 (東京消防庁)

- ・緊急消防援助隊等 : 人員3,228名、車両等
うち原子力発電放水活動等 : 人員830名、屈折放水車等
うち航空部隊 : 人員197名
うち音楽隊 : 人員54名

(3) 医療等支援 (福祉保健局、病院経営本部、交通局、教育庁)

東京DMAT	14チーム 43名
医療救護班	139班 541名
薬剤師班	37班 92名
保健師チーム	111班 382名
こころのケアチーム	62班 399名
児童相談所職員	6名
検案医	59名
医療支援職員	4名
臨床心理士チーム	23班 163名
医療救護班の輸送	41名、バス
介護職員の派遣	564名
公衆衛生チーム	24班 59名

動物保護班	8班	26名
手話通訳者の派遣	1班	2名
診療放射線技師班	2名	
介護保険事務支援職員	6名	
母子保健・感染症予防業務	1名	
公衆衛生業務支援	1名	

(4) 復旧・復興支援等

仮設住宅建設協力等職員の派遣【都市整備局】	103名
被災宅地危険度判定士の職員派遣【都市整備局】	3名
港湾・漁港施設復旧協力職員の派遣【港湾局】	44名
水道事業技術職員等の派遣【水道局】	179名
下水道事業技術職員等の派遣【下水道局】	575名
被災地教育委員会への派遣【教育庁】	238名
被災地支援現地事務所の開設【総務局】	23名
被災地避難所運営等支援【各局】	1,675名
学校施設等の危険度調査等支援【教育庁、都市整備局、財務局】	23名
被災建築物応急危険度判定支援【都市整備局】	5名
震災復興マニュアル技術支援【都市整備局】	3名
災害廃棄物（生活ごみ）処理支援【環境局】	299名
放射線量測定試験の支援【産業労働局】	2名
東京都公立学校教員の派遣【教育庁】	115名
道路・河川等の災害復旧支援職員の派遣【総務局、都市整備局、建設局】	102名
公共建築物の災害復旧支援職員の派遣 【総務局、財務局、都市整備局、交通局、教育庁】	22名
被災自治体の行政事務支援職員の派遣【各局】	102名
被災自治体の選挙事務支援職員の派遣【選挙管理委員会事務局】	41名
農地・農業用施設等の災害復旧支援職員の派遣【産業労働局】	2名
区画整理関係業務支援職員の派遣【都市整備局】	17名
防災集団移転事業支援職員の派遣【総務局】	8名

(5) 都民ボランティアの派遣 : 1,535名（生活文化局）

2 物的支援

(1) 被災地への救援物資の搬送（福祉保健局、水道局、港湾局、病院経営本部）

- ・毛布 166,360 枚
- ・飲料水 10,000 本
- ・ほ乳瓶 1,560 本
- ・医薬品
- ・ハンドタオル 500 枚
- ・防水防寒コート 985 枚
- ・アルファ化米 259,000 食
- ・肌着 19,100 枚
- ・調製粉乳 10,008 缶
- ・医療機器
- ・安全靴 200 足
- ・ベッドマットレス 250 枚
- ・クラッカー 102,620 食
- ・応急水袋 800 枚
- ・遺体収容袋 4,700 袋
- ・マスク 152,010 枚
- ・作業着 2,000 枚

(2) 救援物資（義援物資）の受付（福祉保健局）

- ・救援物資（義援物資）を2か所（東京都庁、京浜トラックターミナル）で受付（平成23年3月27日16時をもって受付を一時中止）

★ 受付件数 約 35,500 件

(3) 義援物資の搬出（福祉保健局）

赤ちゃん用品、高齢者用品（介護・幼児オムツ、お尻ふき、尿取りパッド、介護食など）、生活用品（コンタクトケア用、トイレトペーパー、マスク、歯ブラシなど）、飲料水、食品（水、米、レトルト食品、カップラーメン、粉ミルクなど）、その他（肌着、タオル、靴、靴下、簡易トイレ、充電器、防災キット、乾電池、充電式ラジオなど）

- ・東京路線トラック協会と協定を締結し、被災地への物資輸送体制を強化

(4) 車両等の譲渡（東京消防庁、建設局、交通局、水道局、下水道局）

- ・車両（化学消防ポンプ車等）13台、（可搬ポンプ積載車）3台 可搬ポンプ（7台）、資器材（チェーンソー等）（東京消防庁）
- ・車両20両（建設局）
- ・車両（都営バス車両）49両（交通局）
- ・車両63両（水道局）
- ・車両33両（下水道局）

(5) 選挙支援物品の搬送（選挙管理委員会事務局）

投票箱（組立式、固定式）、投票記載台（2人用、3人用等）、投票用紙計数機、投票用紙交付機6台、点字器、記載台照明灯、分類トレイ、長机、文房具等

(6) 義援金（総務局・福祉保健局）

- ・集まった義援金を岩手県、宮城県、福島県に同額配分

① 東北地方太平洋沖地震東京都義援金（都民等からの義援金）（福祉保健局）

受付期間：平成23年3月14日～9月30日

義援金額：873,945,504円

配分額：3県に、291,315,168円ずつ配分。

送金日：平成23年5月30日、7月14日、10月27日

② 都職員からの義援金（総務局）

義援金額：約1億6,633万円（平成23年5月14日に配分）

3 被災者の受入等

(1) 避難者の緊急受入れ（総務局、スポーツ振興局、福祉保健局、産業労働局）

施設名	開設期間	最大受入数
東京武道館	平成 23 年 3 月 17 日～ 4 月 24 日	3 6 2 人
味の素スタジアム（調布庁舎）	平成 23 年 3 月 17 日～ 5 月 22 日	1 8 7 人
東京ビッグサイト	平成 23 年 3 月 22 日～ 4 月 24 日	1 6 2 人

(2) 被災者用一時提供住宅（都市整備局、総務局）

・都営住宅、東京都職員住宅、国家公務員宿舎等：2,000戸程度確保

①このうち直ちに使用できる都営住宅等 600 戸を平成 23 年 3 月 23 日～25 日で申込受付。平成 23 年 3 月 28 日抽せん。4 月 1 日入居開始

②上記の抽せんに当選されなかった方で、福島第一・第二原子力発電所の周辺において国から避難指示等が出された地域（30km 圏内）からの避難者及び震災により居住継続が困難になった被災者を優先し、約 700 戸を提供。平成 23 年 4 月 19 日入居開始

③都内に避難している方で東北地方太平洋沖地震により居住継続が困難になった被災者及び福島第一・第二原子力発電所の周辺において、国から避難指示等が出された地域からの避難者を対象に約 300 戸を平成 23 年 4 月 26 日～28 日で申込受付。平成 23 年 5 月 6 日抽せん。5 月 13 日入居開始

④都営住宅等への受入れについて、平成 23 年 7 月 25 日から相談の受付を開始

★入居者数等 3,631 名 (1,484 世帯・1,503 戸) (平成 25 年 2 月 28 日 17 時現在)

・民間賃貸住宅

平成 23 年 7 月 27 日から当面 8 月 31 日まで次のいずれかに該当する方で、通学通院、介護などの個別の事情で、都営住宅等では対応できない方を対象に受付。

また、既に都内の民間賃貸住宅で賃貸借契約を締結し居住されている方で、所定の条件を満たし、家主等の同意を得て都の借上契約に切り替えることが可能な方も受付。

1 福島県に居住されていた方で、東日本大震災等により都内に避難されている方。

2 宮城県及び岩手県に居住されていた方で、東日本大震災により居住継続が困難になり、都内に避難されている方。

★入居者数等 950 名 (421 世帯・421 戸) (平成 25 年 2 月 28 日 17 時現在)

(3) 避難者の受入れのための事業者施設の提供（都市整備局、産業労働局、教育庁、東京都職員共済組合等）

施設名	開設期間	最大受入数
グランドプリンスホテル赤坂	平成 23 年 4 月 9 日～ 6 月 30 日	7 8 8 人（3 6 6 世帯）
東京セントラルユースホテル	平成 23 年 4 月 3 日～ 7 月 15 日	5 8 人
都内ホテル・旅館等	平成 23 年 4 月 24 日～ 12 月 15 日	5 4 9 人

都職員共済組合施設	平成 23 年 3 月 18 日～ 7 月 31 日	158 人
-----------	-------------------------------	-------

- ・都営住宅等へ入居される避難者のための民間用地を活用した車置場の提供
(有明北地区 約 1,000 台分)
- (4) 広域搬送拠点臨時医療施設 (SCU) を羽田空港に設置
(福祉保健局・病院経営本部)
 - ・平成 23 年 3 月 12 日～14 日、医療救護班 7 班 28 名、受入患者 9 名
- (5) 透析患者への対応 (福祉保健局)
 - ・緊急避難所の確保：日本青年館など 4 施設で受入れ 患者 399 名
 - ・透析患者の移送：リフト付きバスにより移送 (気仙沼市より千葉県へ)
患者 8 名
- (6) 都内避難者同行動物等の受入れ (福祉保健局)
 - ・都開設避難所、東京都動物救援センターでの受入れ延べ頭数 105 頭
(平成 24 年 9 月 30 日時点)

4 東京都各局等による被災地支援の取組

平成 23 年		
3 月 11 日～	東京ヘリポートの運用時間外使用の実施	港湾局
3 月 11 日～	避難者に対する水道料金・下水道料金の減免	水道局 下水道局
3 月 30 日～ 平成 24 年 3 月 30 日	震災関連特別労働相談窓口の開設	産業労働局
3 月 29 日～	火葬協力	建設局
4 月 11 日～		福祉保健局 建設局
4 月 1 日～9 月 30 日	入港料及び係留施設使用料の免除 (東京港と被災地間を航行する船舶について免除)	港湾局
4 月 5 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	避難児童、生徒の通学に係る通学定期券の発行	交通局
4 月 11 日～	仮設住宅供給事業者登録に係る審査・登録業務支援	財務局 都市整備局
4 月 18 日～	「震災後のこどものこころ電話相談室」の設置	病院経営本部
4 月 21 日、4 月 27 日、 5 月 14 日、6 月 27 日	被災産地農畜産物応援キャンペーンの開催	産業労働局
4 月 29 日～5 月 8 日	都立美術館等におけるゴールデンウィーク特別企画 (無料招待、バスツアー)	生活文化局
5 月～	緊急雇用創出事業を活用した、避難者の臨時職員等としての雇用	産業労働局

5月11日～13日、 5月19日、5月25日	震災関連特別街頭労働相談の実施	産業労働局
5月11日～13日、 6月22日～28日、 8月3日～9日	被災地産品物産展の開催	産業労働局
5月24日、5月26日、 11月22日	避難者対象合同就職面接会の実施	産業労働局
5月28日～	被災地へのアーティスト（東京都交響楽団、 ヘブンアーティスト）の派遣等	生活文化局
6月1日～	東日本大震災に伴う東京都育英資金特別 募集	生活文化局
6月1日～8月31日	被災地と東京港間の貨物の陸上輸送に係る 費用の一部補助	港湾局
6月1日～11月30日	被災地と東京港間の内航フィーダー航路 再開後のコンテナ貨物輸送に係る費用の 一部補助	港湾局
6月27日、6月29日、 7月6日、7月11日、 8月9日、8月11日、 9月6日、9月8日、 10月18日、10月24日、 11月7日、11月8日	震災関連労働セミナーの実施	産業労働局
7月4日～8日、 7月11日～15日	被災地復興支援物産展	交通局
7月15日～	被災生徒の学用品費、修学旅行費等の援助	生活文化局
7月16日～ 平成24年9月30日	被災地災害ボランティアセンターへの ボランティアコーディネーターの派遣	生活文化局
7月21日～8月31日	都立有料公園及び美術館等に避難者を 無料招待	生活文化局、 建設局、港湾局
8月1日～	都内で避難生活を送られている高齢者と障 害をお持ちの方への優待一日乗車券の発行	交通局
8月6日～	スポーツ交流事業	スポーツ振興局
8月17日～	アスリート派遣事業	スポーツ振興局
8月19日～	「災害ボランティア専用ダイヤル」の開設	生活文化局
8月29日～	緊急就職支援窓口の開設	産業労働局
9月～	避難者を対象とした建設機械関係資格の 取得・建築基礎技術の習得に係る講習の実施	産業労働局
9月1日～	被災地応援ツアーの実施	産業労働局
9月1日～	都営地下鉄の車内や駅における被災自治体 のPRポスター掲出	交通局
9月2日～11月30日	地方選挙の実施における都・区市選管職員の 派遣	選挙管理委員会 事務局
9月4日	「都民ボランティア活動報告会」の開催	生活文化局

9月8日	被災地企業コラボレーション商談会の開催 (宮城県)	産業労働局
10月15日、16日	「世界体操東京2011」観戦招待	スポーツ振興局
10月22日、23日	「東京港体験乗船」に避難者を無料招待	港湾局
11月3日	岩手県宮古市の災害廃棄物の都内への受入 開始	環境局
11月12日～13日	「競泳ワールドカップ東京2011」観戦 招待	スポーツ振興局
12月15日	被災地企業コラボレーション商談会の開催 (岩手県)	産業労働局
12月17日	「被災地応援 東京港元気マーケット」の 開催	港湾局
12月19日～21日	「被災地応援フェスタ」の開催	産業労働局
23年度内	被災企業に対する都内オフィスの提供	産業労働局
	被災地の中小企業製品の放射線測定、電気 機器等の安全性検査の出張実施	
	都内中小企業に対する被災地での事業再開 支援の実施	
	都内中小企業者、商店街等が行う被災地産品 販売活動の支援	

平成24年		
1月20日	「Snow World Fukushima@ Tokyo」の開催	スポーツ振興局
1月21日	「東京港見学会」に避難者を無料招待	港湾局
2月25日～26日	東京マラソン10キロメートルコース招待 事業	スポーツ振興局
2月26日	「東京大マラソン祭り」への被災県の参加	スポーツ振興局
3月2日	宮城県女川町の災害廃棄物の都内への受入 開始	環境局
3月7日	被災地企業コラボレーション商談会の開催 (福島県)	産業労働局
3月10日～13日	被災者・被災地への応援メッセージ募集	総務局
3月10日～13日	東日本大震災に関するパネル展の開催	総務局
3月11日～16日	被災地支援写真展～3月11日を忘れない～ の開催	生活文化局
3月11日	3.11 メモリアル“きずな”ウオーク&ラン TOKYOの開催	スポーツ振興局
3月20日	「がんばろうふくしま！大交流フェア」の 開催	総務局
3月20日	福島県避難者大交流会の開催	総務局
5月2日～5日	「2012 東京国際ユース(U-14)サッカー 大会」に被災県のチームを招待	スポーツ振興局
5月12日～13日	「東京みなと祭体験乗船会」に避難者を無料 招待	港湾局
5月23日～	「ふくしま⇄東京キャンペーン」を展開	総務局

5月26日、27日	「2012女子レスリングワールドカップ」観戦招待	スポーツ振興局
6月25日	宮城県石巻市の災害廃棄物の都内への受入開始	環境局
6月27日	「ふくしま⇄東京キャンペーン」ポータルサイトを開設	総務局
6月30日～	被災地へのアーティスト（東京都交響楽団、ヘブンアーティスト）の派遣等	生活文化局
7月11日～13日	福島産直市（JR秋葉原駅）「ふくしま⇄東京キャンペーン」の一環として開催	総務局
7月18日	岩手県大槌町の災害廃棄物の都内への受入開始	環境局
7月25日～8月21日	福島産直市（JR上野駅「のもの」）「ふくしま⇄東京キャンペーン」の一環として開催	総務局
8月3日～	スポーツ交流事業	スポーツ振興局
8月24日～	アスリート派遣事業	スポーツ振興局
9月5日	被災地企業コラボレーション商談会の開催（宮城県）	産業労働局
9月5日～7日	福島産直市（東京メトロ銀座駅）「ふくしま⇄東京キャンペーン」の一環として開催	総務局
9月22日、23日	「東レ パン・パシフィック・テニス」観戦招待	スポーツ振興局
9月～	避難者を対象とした建設機械関係資格の取得に係る講習の実施	産業労働局
10月18日～21日	福島産直市（JR上野駅）「ふくしま⇄東京キャンペーン」の一環として開催	総務局
11月15日、16日	福島産直市（都営新宿線神保町駅）「ふくしま⇄東京キャンペーン」の一環として開催	総務局、交通局
12月13日	被災地企業コラボレーション商談会の開催（岩手県）	産業労働局
12月24日	「げんき咲かそう！ふくしま大交流フェア」の開催	総務局

平成 25 年		
2月23日～24日	東京マラソン 10 キロメートルコース招待事業	スポーツ振興局
2月24日	「東京大マラソン祭り」への被災県の参加	スポーツ振興局
2月28日～3月2日	福島産直市（東京メトロ銀座駅）「ふくしま⇄東京キャンペーン」の一環として開催	総務局

(参考) 区市町村における人的支援の状況等について

1 人的支援

特別区	23区	<u>6, 186</u> 名	(平成25年3月1日現在)
市	26市	<u>1, 102</u> 名	(")
町 村	13町村	80名	(")

※区市町村における支援状況等は、各区市町村からの報告をとりまとめたものです。

※下線部は、追加・修正したものです。

(問い合わせ先) 総務局復興支援対策部 03-5388-2328 (直通)
